

防災士の皆様の地域防災活動等に関するアンケート

お名前	
電話番号	
電子メール	

※収集した個人情報は適切に管理し、本事業用途以外には使用しません。

1. 防災士資格取得後の活動履歴

(あてはまるものすべてに☑して内容を回答)

防災講演で講師やアドバイザーを務めた。

【活動内容】
【実施地域】

防災訓練の企画や運営に携わった。

【訓練内容】
【実施地域】

災害支援を行った。

【支援活動を行った災害】① (例) 平成●年●号台風、令和●年●●地震など
【支援内容】
【支援活動を行った災害】② (例) 大阪市●区、●●県●●市など
【支援内容】

その他の活動を行った。

【活動内容】 (例) 防災啓発イベントへの参加など

2. 居住区内の自主防災組織との関わりについて

(あてはまるものすべてに☑) ※内容を回答。

すでに自主防災組織で活動している。

【活動内容】

【自主防災組織名】

活動はしていないが、自主防災組織のメンバーと知り合いである。

防災士資格の取得者であることを、居住区内の自主防災組織に情報提供しても良い。

3. 災害時に役立つ資格等について

ご自身がお持ちの資格や技能等で、災害時に役立つと思われるものがあれば教えてください。

【資格や技能等（防災士を除く）】

(例：応急救命士、土地家屋調査士、医師など)

4. 地域防災活動への取組内容

防災の取組や災害時の活動において、ご自身ができると考えることを教えてください。（取組中のものも含む）

※「防災士教本」（2019年6月15日 日本防災士機構編集発行）に記載の防災士の役割より一部抜粋。

（あてはまるものすべてに☑）

<平時>自分の身のまわり、家庭の防災・減災対策の実施。地域や企業における
防災意識の啓発活動、訓練・研修などの実施や参加。

- 家庭、地域社会や職場での話し合いや訓練、備蓄など防災対策を実施する
- 家具の固定や建物の耐震診断・補強などを実施、周囲への普及に努める
- 自主防災組織への参加
- 自主防災組織が行う防災訓練等への参加
- マンションなど、集合住宅での防災対策の普及に努める
- 地域の防災講演会や講習会での講師
- 住民へのAED・応急手当、初期消火訓練の実施

<災害時（発生直後）> 消防や警察、自衛隊などの公的支援が到着するまで、
被害の軽減を図り、消火活動や救出救助、避難誘導などを行う。

- 周囲の人々の安全を確認し、手助けを必要とする人を支援する
- 初期消火、救出救助、けが人の応急手当、搬送を行う
- 周囲の人々に呼び掛けて安全な避難を心掛ける。率先避難者となる
- 行政や自主防災組織と連携して避難所の開設に当たる
- 災害時要配慮者への支援を行う

<災害発生後> 自治体、防災関係機関、NPOなどと連携して被災者支援に当たる。

- 家族や近隣の人々の安否確認を行う
- 自主防災組織や避難所運営委員会の役員とともに、地域の人々の支援を行う
- 救援物資の搬送、仕分け、配布に当たる
- 災害ボランティアとして避難所支援に当たる
- 災害ボランティアとしてがれきの撤去など被災者のニーズに応じて活動する
- 災害ボランティアセンターの支援を行う

5. 情報提供について

区役所から、区や地域が実施する防災訓練や防災イベント等の案内をすることについてご意向をお聞かせください。（あてはまるものに☑）

- 希望する
- 希望しない

ご質問は以上です。ご協力ありがとうございました。